

令和6年度社会福祉法人嬬恋村社会福祉協議会事業報告

1 総括

急速な少子高齢化の進行や人口減少、社会経済状況の変化に伴い、個人や世帯が抱える生活課題や生きづらさは複雑化・多様化しています。とりわけ異例ともいえる物価高・燃料高騰の流れは依然として止まることが無く、私たちの日々の暮らしにも大きな影響を与え続けています。今年度は、非常災害時における嬬恋村社会福祉協議会の役割について再考し、嬬恋村が発災した場合を想定し、要援護者をはじめ様々な福祉的な支援を必要とする人びとの命を守り、安全確保や生活の維持・再建の支援について行政等と協働のもと対応策について検討し訓練を行ってきました。住民の福祉を担う団体として、「貧困問題の解決」「すべての人に健康と福祉を」「ジェンダー平等の実現」「ヤングケアラー問題」「住み続けられる街づくり」「平和と公正すべての人に」「パートナーシップでの目標達成」「引きこもり対策」「子育て支援」「ボランティアや介護人材の育成」等、「持続可能な社会づくり」を念頭におき、次世代を担う子供たちに向けて、福祉教育にも関係機関や各種団体と連携しながら今後も啓発活動を行っていきます。

2 主な事業

- 1 法人運営
- 2 地域福祉活動の推進
- 3 介護保険事業
- 4 障がい児・者相談支援事業
- 5 シルバー人材センターの受託運営

3 事業実績

	日 付	事業名	事業内容
会務運営と連絡調整		組織運営体制の確立	村民の理解を得た法人運営の確立を目的とする役員会・理事会・評議員会の開催
	令和6年5月24日	役員会	会長・副会長・常務理事による役員会の開催 (1) 6月理事会提出予定議案について (2) 監査について
	令和6年5月24日	監査	監事2名による令和5年度決算監査を実施
	令和6年6月3日	理事会	理事出席10名 欠席2名 監事出席2名 報告 (1) 会長及び常務理事の業務執行状況について 議事 (1) 令和5年度本会事業報告の承認について (2) 令和5年度本会会計決算の承認について（監査報告） (3) 本会評議員候補者の推薦について (4) 本会評議員選任・解任委員会委員の選任について (5) 本会評議員選任・解任委員会委員の招集について (6) 本会定時評議員会の招集について (7) 本会運営規程通所介護事業、予防・日常生活支援総合事業における指定第1号通所事業及び障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による生活介護の一部改正について (8) 本会理事候補者の選定について

	日 付	事業名	事 業 内 容
会務運営と連絡調整	令和6年6月3日	評議員選任・解任委員会	評議員選任・解任委員 5 名 (1) 評議員の退任について (2) 評議員候補者の承認について
	令和6年6月19日	評議員会	評議員出席 13 名 欠席 5 名 監事出席 0 名 議事 (1) 令和 5 年度本会事業報告の承認について (2) 令和 5 年度本会会計決算の承認について (3) 本会理事の選任について
	令和6年12月26日	理事会	理事出席 8 名 欠席 4 名 監事出席 1 名 報告 (1) 会長及び常務理事の業務執行状況について (2) 令和 6 年度上半期事業実績等について (2) 令和 7 年度嬭恋村への予算要望等について 議事 (1) 本会給与規定の一部変更について
	令和7年3月12日	理事会	理事出席 9 名 欠席 3 名 監事出席 1 名 報告 (1) 会長及び常務理事の業務執行状況について 議案 (1) 令和 6 年度本会資金収支補正予算について (2) 令和 7 年度本会事業計画について (3) 令和 7 年度本会資金収支予算について (4) 本会評議員会の招集について
	令和7年3月26日	評議員会	評議員出席 11 名 欠席 7 名 監事出席 0 名 議事 (1) 令和 6 年度本会資金収支補正予算について (2) 令和 7 年度本会事業計画について (3) 令和 7 年度本会資金収支予算について
	令和7年3月26日	評議員会	評議員出席 11 名 欠席 7 名 監事出席 0 名 議事 (1) 令和 6 年度本会資金収支補正予算について (2) 令和 7 年度本会事業計画について (3) 令和 7 年度本会資金収支予算について
地域福祉	毎月 1 回	民生委員・児童委員の定例会	民生委員児童委員会定例会へ出席し各調査依頼、情報交換及び情報提供を行う。
	毎月 1 回	要支援高齢者会議	毎月 1 回要支援高齢者の情報共有を図るため、健康福祉課、地域包括支援センター、長野原警察署生活安全課、社協で会議を実施。
	寄付金の採納		一般・チャリティー寄付金・物品の採納。
	通年	寄付金・物品	寄付金10件 637,384円 物品1件 紙オムツ等
	◇ 地域福祉事業の推進		
	①会員制度の充実		一般会員 2,377 世帯 特別会員 56 名
	②地域福祉計画・活動計画の実施		令和 3 年度～令和 8 年度の 6 ケ年計画の実施
	③各種団体への協力及び助成		身障連合会、老人クラブ、手をつなぐ育成会、遺族会 ボランティア連絡協議会、すずらんの会（介護者の会）

	日 付	事業名	事 業 内 容
地域福祉	④広報・啓発活動		
	・ 社協だよりの発行		広報紙「ほほえみ」 4・7・10・1月の年4回発行。
	・ ホームページの公開		ホームページ・フェイスブックの更新 148回
	R7.3.24	家族介護教室 介護者のつどい	地域交流センターにて、家族介護教室と介護者のつどいを合同で実施。 講師：アンカンミンカン 富所哲平氏 演題：「介護現場から感じた事 芸人によるコミュニケーション術」 参加者 27名
	⑤ボランティアセンターの運営		村内で行われている各種ボランティア活動の定着を図るためコーディネート機能を高め、活動への理解と環境整備の推進。
	通年	ボランティアの登録・派遣	ボランティアの登録者 421名 ボランティア保険 210名
	通年	ボランティア活動推進事業	3万円を限度に申請によりボランティアグループの活動補助。 5団体
		エコキャップ活動	アルファジャパンを通じて、「世界のこどもにワクチンを日本委員会」の活動に協力。 ワクチン 117人分
	⑥認知症カフェの開設 「ほほ笑みカフェ」を開催		婦恋村地域包括支援センターとすずらんの会との共催で毎月1回第3金曜日に三原のいきいき交流センターで認知症カフェを開催。令和6年度は12回開催 延べ参加者136名
	⑦結婚推進事業への協力		・ ぐんま赤い糸プロジェクトに登録。 ・ 結婚相談員研修への参加。
	⑧災害時要援護者支援・小地域ネットワークづくり 平成25年度からの継続で災害時要援護者のマップ作りの見直しを村と民生委員さんと協働で実施。村内11地区のマップが完成。マップについては役場・警察・消防・各地区・社協で保管		
	⑨消費生活相談事業		消費生活相談の窓口開設。
	⑩ふれあいいきいきサロンの支援・協力		各地区の公民館でボランティアのみなさんがふれあいいきいきサロンを開設。 子育て・高齢者・共生型・がんサロン 計12 サロン 社協では、保険の援助、各サロンへの支援・助成を実施。 子育てサロン1・共生型サロン5・がんサロン1・高齢者サロン5ヶ所
	⑪共生型居場所づくり みんなの水曜食堂		お子さんを中心に、障害のある方、高齢者の方などが気軽に集まれる共生型居場所として、「みんなの水曜食堂」を開催。調理はボランティアに依頼。 日時：毎週水曜日 16：30～18：30 場所：三原いきいき交流センター 料金：子ども100円（高校生まで） 大人 300円 実施回数44回 実利用者34名 ボランティア14名 延べ利用者473名
	⑫買い物支援事業		
	買い物支援バス		買い物に行けない高齢者を対象に月1回買い物支援バスを運行。 実施回数 14回 利用者 実利用者12名 延べ利用者100名
	買い物お届け隊		買い物お助け隊はボランティアによる買い物届け。実施回数0回 社協は利用者とボランティアのコーディネートを行う。
	⑬共同募金運動への協力		募金運動の啓蒙・募金協力 歳末助け合い募金配分 共同募金 528,000円 歳末助け合い募金 1,047,000円
	⑭介護予防講演会の開催		外出の機会や人とのつながりを促すとともに、笑うことで認知機能の低下の予防やストレス軽減を期待した介護予防講演会を開催。 日時：3月13日（木）13：30～ 農村環境改善センター 講師：落語家ユニット上州事変 林家つる子氏 柳家小もん氏 演題：「笑って元気に！健康に！婦恋落語会」 参加者：133名

	日 付	事業名	事 業 内 容			
地域福祉	⑮福祉フェスティバルの開催 R6. 10. 6		「みんな集まれ！遊ぼうぜ！」をスローガンに村内福祉事業所やボランティアの協力を得て、ステージや食品物販、地域福祉コーナー、ワークショップブースなどを展開。 食品出店 6店舗、ステージ出演 9団体、事業所等ブース12団体、来場者数500名以上、職員・ボランティア79名			
児童福祉	①子育て支援子ども遊具・遊び場整備促進事業 公民館等における子どもの遊具・用具の購入、農村公園等における遊具の整備や修繕等各団体が管理する遊具・用具等の購入に対する補助事業。					
	②子育てカフェの開催 R7. 2. 15 場所 大前活性化センター 乳幼児から小学校低学年のお子さんをもつ保護者の方に、一息つける場所を提供するため子育てカフェを開催。講師にコーヒーバリスタさんと地域おこし協力隊員、子ども達にはつまごいリトミックの先生をお願いし、職員、ボランティアのもと親子分かれてコーヒー教室、顔タイプ診断とリトミック教室を開催。 参加者 大人21名 子ども42名 ボランティア13名					
	③つまごいリトミック 令和6年6月より毎月第3土曜日に婦恋村地域交流センターにて開始。 3歳から小学校低学年を対象にリズムに合わせて歌って動くリトミック教室を開催。 延べ参加者 154名					
障害福祉	①なかよしクラブの開催(長野原町社協と共催) 長野原町・草津町社会福祉協議会と共催で知的障害者とその保護者及びボランティアの交流。レクリエーション等の余暇活動の実施。					
	R6. 6. 15	運動会	場所	長野原町若人の館体育館	参加者 42名	
	R6. 7. 27	バーベキュー	場所	木々亭(鎌原)	参加者 42名	
	R6. 12. 21	クリスマス会	場所	大前活性化センター	参加者 72名	
	②アトリエもく開催(長野原町社協と共催) 4月地域交流センター、10月ジオパーク、年3回役場ロビーにて展示を開催。 毎月第2土曜日に東部小学校でアート活動をする。 参加者 (知的障害児者・保護者・ボランティア) 延べ参加者 244名					
	③ダンス・ダンス・ダンス(長野原町社協・草津町社協と共催) 毎月第4土曜日に東部小学校でダンス教室を開催。 8月は福祉フェスティバル出演。 参加者 (知的障害児者・保護者・ボランティア等) 延べ参加者 204名					
	④カラオケ(長野原町社協と共催) 毎月第1土曜日に長野原町社協でカラオケを実施。 参加者 (知的障害児者・保護者) 延べ参加者 71名					
	⑤吾妻地域自立支援協議会西吾妻地域部会への参加年6回 長野原町役場で開催					
	⑥リフトカーの無料貸出(燃料代利用者負担)				貸出件数 68件	
	⑦福祉用具無料貸出(介護保険対象外)				貸出件数 12件	
母子父子福祉	①ひとり親家庭激励事業 3月に小学校新入学児童・中学校卒業生徒家庭へお祝い金配布。 小学校入学 4名 中学校卒業 5名					
要援護対策	①生活福祉資金の受付・相談		県社協より受託	相談件数 12件	新規貸付 1件 償還中 8件	
	②日常生活自立支援事業		生活支援員3名が訪問。 利用者 男11名 女6名 延べ 162.0時間 訪問			
	③生活困窮者自立促進支援事業の相談		相談件数 38件			
	④法人後見事業		事業実績は別紙の通り 資料4			
	⑤歳末慰問事業		生活困窮者慰問 12世帯 23名			
	⑥フードバンク事業		事業実績は別紙の通り 資料1 住民の方から提供された食品を生活に困窮する方に無償提供し支援を行う。			

	日 付	事業名	事 業 内 容
福祉教育	①福祉教育推進事業の助成 村内の小中高等学校へ福祉教育推進事業として5万円を上限に助成。		
	②地域指定福祉協力校モデル事業の実施 群馬県社協とともに小・中・高校の児童生徒を対象に、ボランティア活動の体験をとおして、地域・学校・家庭が連携して、地域に密着した福祉教育の推進を図る。 地域指定福祉協力校連絡会議の開催 教育委員会・村内小中高の学校長・保健福祉課 保健室・西部相談支援センターを構成員とする会議		
	③放課後ふれあい教室への参加 R6.9.6、R6.9.13 R6.9.3、R6.9.2	社会教育で実施している放課後ふれあい教室の中で、福祉体験学習を実施。 東部小学校2・3年生 16名、1年生 12名 西部小学校2年生 29名、1年生 29名	
老人福祉	①一人暮らし老人防火対策 R6.12.4	今年度より12月時の無料配食サービス時に、防火対策用 チラシと一緒に配布し啓発活動を行う。 124名に配布	
	②無料配食サービス（年3回） 食改推及びボランティアによる一人暮らし老人等に対する弁当配食。 調理は食生活改善推進協議会に依頼し、配達を地区ボランティアが担当。 10月11日・12月4日・3月4日 延べ366食		
受託事業	①婦恋村デイサービスセンター管理業務		
	②婦恋村生活支援体制整備事業 月1回 協議体開催 8、2月中止	・生活支援コーディネーターを配置し、協議体と連携しながら、地域のニーズと既存サービスの実態把握、不足するサービスの資源開発・担い手の育成を図る。	
	③婦恋村高齢者福祉事業 ・配食サービス 事業実績は別紙の通り 資料1 ・家族介護教室 介護講演会 参照 ・介護予防啓発事業 介護予防講演会 参照 ・軽度生活援助事業 事業実績は別紙の通り 資料2		
	④介護職員初任者研修事業 研修期間 R6.10.8～R6.12.16 (延べ日数 21日)	介護職員の人材育成のため村から委託を受け、介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級）を実施。 受講生6名 修了者5名 延べ研修130時間	
	⑤婦恋村紙おむつ等支給事業 事業実績は別紙の通り 資料1		
	⑥身体障害者のデイサービス事業 事業実績は別紙の通り 資料2		
	⑦シルバー人材センター運営事業 事業実績は別紙の通り 資料5		
	① 訪問介護・予防訪問介護 事業実績は別紙の通り 資料2		
	② 通所介護・予防通所介護 事業実績は別紙の通り 資料2		
	③ 訪問入浴介護 事業実績は別紙の通り 資料2		
介護保険・介護予防事業	④ 居宅介護支援 事業実績は別紙の通り 資料2		
	◇ 障害福祉サービス事業		
① 居宅介護（ホームヘルプ）・重度訪問介護・同行援護 事業実績は別紙の通り 資料2			
② 移動支援事業 事業実績は別紙の通り 資料2			
◇ 計画相談支援事業 事業実績は別紙の通り 資料3			
◇ 一般相談支援事業（西部相談支援センター） 事業実績は別紙の通り 資料3			
◇ 福祉有償運送事業 日常生活において通院等に係わる移動に支障をきたしている移動制約者に対し、必要な移送サービスを提供する。 事業実績は別紙の通り 資料2			